

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成30年7月2日

【会社名】 ダイハツディーゼル株式会社

【英訳名】 DAIHATSU DIESEL MFG.CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 木下 茂樹

【本店の所在の場所】 大阪市北区大淀中一丁目1番30号

【電話番号】 06-6454-2332

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 合田 修

【最寄りの連絡場所】 大阪市北区大淀中一丁目1番30号

【電話番号】 06-6454-2331

【事務連絡者氏名】 執行役員管理統括部長 水科 隆志

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成30年6月28日の当社第58回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成30年6月28日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

期末配当に関する事項

(a) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金15円 総額477,506,475円

(b) 剰余金の配当が効力を生じる日

平成30年6月29日

剰余金の処分に関する事項

(a) 増加する剰余金の項目およびその額

別途積立金 1,400,000,000円

(b) 減少する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 1,400,000,000円

第2号議案 取締役12名選任の件

取締役として、原田猛、木下茂樹、合田修、佐藤和利、上村雄一、齋藤隆、飯田貴志、中野等、寺岡勇、堀田佳伸、津田多聞および小松一雄を選任する。

第3号議案 監査役3名選任の件

監査役として、正田敦己、松下範至および別所則英を選任する。

第4号議案 退任取締役および退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件

本総会終結の時をもって、取締役を退任されます藤田敏之ならびに監査役を退任されます小倉真一郎ならびに監査役を辞任されます新川健二に対し、当社における一定の基準に従い相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈する。

第5号議案 役員賞与支給の件

平成30年3月末における取締役13名および監査役4名に対して、役員賞与総額50百万円を支給する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案 剰余金の処分の件	259,948	149	139	(注) 1	可決 97.5
第2号議案 取締役12名選任の件					
原田 猛	245,730	14,367	139		可決 92.2
木下 茂樹	251,649	8,448	139		可決 94.4
合田 修	258,967	1,130	139		可決 97.1
佐藤 和利	259,000	1,097	139		可決 97.1
上村 雄一	258,920	1,177	139		可決 97.1
齋藤 隆	259,000	1,097	139	(注) 2	可決 97.1
飯田 貴志	259,000	1,097	139		可決 97.1
中野 等	259,000	1,097	139		可決 97.1
寺岡 勇	259,000	1,097	139		可決 97.1
堀田 佳伸	259,000	1,097	139		可決 97.1
津田 多聞	253,068	7,029	139		可決 94.9
小松 一雄	259,774	323	139		可決 97.4
第3号議案 監査役3名選任の件					
正田 敦己	251,903	8,194	139	(注) 2	可決 94.5
松下 範至	184,358	75,739	139		可決 69.2
別所 則英	187,158	72,939	139		可決 70.2
第4号議案 退任取締役および退 任監査役に対し退職 慰労金贈呈の件	186,897	41,351	31,988	(注) 1	可決 70.1
第5号議案 役員賞与支給の件	251,519	8,578	139	(注) 1	可決 94.3

(注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。